様式１号
（総括票）

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

１　事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社諏訪機械製作所			
代表者名	氏名	木下　敏彦	役職名	代表取締役
主たる事務所の所在地	長野県岡谷市御倉町８番５号			
主たる事業の分類	大分類	Ｅ 製造業		
	中分類	２７ 業務用機械器具製造業		
主たる事業の概要	長野県内事業所において高級カメラズームレンズの筐体を重点に高精度部品の製造。			
制度に該当する要件	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者		
	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者		
	☐	条例第12条第1項第2号に該当する事業者		
	☑	上記以外（任意提出）の事業者		

		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	269.78	267.08			
ｴﾈﾙｷﾞｰ起源二酸化炭素排出量	t-CO_2	479.30	474.50			
その他ガス排出量合計	t-CO_2					
自動車の台数	台	4				
自動車からの排気ガス合計	t-CO_2					

２　基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度

計画期間	2022　年度～　2022　年度

報告対象年度		年度

３　計画書（報告書）の公表方法等

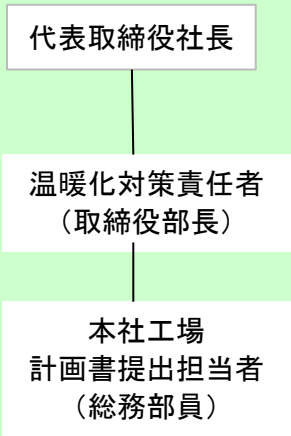
☐	ホームページ	株式会社諏訪機械製作所　総務部 電話番号　0266-22-4976 営業時間　8：00～16：50
☑	印刷物の閲覧	
☐	その他	

様式１号
（総括票）

４　温室効果ガス排出抑制のための基本方針

社是「自立と共生を基盤として活力ある企業を創造し地域社会の平和と繁栄に貢献する」
①年度目標において省エネ目標を設定し継続的にエネルギー使用量把握及び削減を図る。
②設備更新時には省エネ性能に優れている設備導入を積極的に推進。

５の１　温室効果ガス排出抑制のための組織体制



５の２　温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

業績会議　月１回開催

様式１号
（総括票）

６の１　エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基　準　年　度	基準排出量	479.30	t-CO_2	製品売上高	7.83	単位	億円
2021　年度	調整後排出量	479.30	t-CO_2	基準原単位	61.21	t-CO_2/ 億円	
目　標　年　度	目標排出量	474.50	t-CO_2	目標原単位	60.60	t-CO_2/ 億円	
2022　年度	目標削減率	1.00	%	目標削減率	1.00	%	
目標設定に関する説明	原単位指標を製品売上高として削減率1%を目指す。						
第一年度	排出量		t-CO_2	製品売上高		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO_2/	
2022　年度	調整後排出量		t-CO_2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO_2	製品売上高		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO_2/	
ー　年度	調整後排出量		t-CO_2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO_2	製品売上高		単位	
	削減率		t-CO_2	原単位		t-CO_2/	
ー　年度	調整後排出量		t-CO2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式１号
（総括票）

６の２エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基　準　年　度	基準排出量		t-CO_2			単位	
2021　　年度	調整後排出量		t-CO_2	基準原単位		t-CO_2/	
目　標　年　度	目標排出量		t-CO_2	目標原単位		t-CO_2/	
2022　　年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO_2			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO_2/	
2022　　年度	調整後排出量		t-CO2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO_2			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO_2/	
―　　年度	調整後排出量		t-CO2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO_2			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO_2/	
―　　年度	調整後排出量		t-CO2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式１号
（総括票）

６の３　自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基　準　年　度	基準排出量		t-CO_2			単位	
2021　年度				基準原単位		t-CO_2/	
目　標　年　度	目標排出量		t-CO_2	目標原単位		t-CO_2/	
2022　年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO_2			単位	
				原単位		t-CO_2/	
2022　年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO_2			単位	
				原単位		t-CO_2/	
―　年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO_2			単位	
				原単位		t-CO_2/	
―　年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

７　重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式１号
（総括票）

８　排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量（t-CO_2）	実施年度	推計削減量（t-CO_2）
1	エネ起	330299	工場内省エネエアコンへの更新	2022	16.74		
2	エネ起	330206	すだれの設置	2022			
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

９　自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式１号
（総括票）

１０　県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

（所、t-CO_2）

工場等の規模（原油換算エネルギー使用量）	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kl以上								
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500kl未満	1	479.30						
合計	1	479.30						

１１　県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

（t-CO_2）

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO_2				
CH_4				
N_2O				
HFC				
PFC				
SF_6				
NF_3				
合計	0	0	0	0

１２　次世代車使用台数等の導入状況

（台）

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他（ハイブリッド等）	1			
合計	1	0	0	0
自動車総数	4			
次世代車導入割合	25			

様式１号
（総括票）

１３　交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	無し
自転車の利用促進	本社通勤者の内、３割が自転車及び徒歩通勤を実施。
来客者の交通対策	無し
物流の合理化	無し

１４　環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細		
		実施内容		実施年度
☑	SDGs	長野県SDGｓ登録制度へ登録している		2021
☐	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
		名称		
☐	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）　支持を表明している		
☐	グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
☐	ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
☐	SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
☐	RE100	☐	RE100にコミットしている	
		☐	再エネ100宣言RE Action　へ参加している	
☐	その他			

１５　自由記載欄

・工場内蛍光灯のＬＥＤ化、間引きによる消費電力低減
・省エネルギー管理士による省エネ診断実施
・コンプレッサー省エネ化実施、吐出量の適正化
・エアー漏れ調査実施・修繕対策実施